

早期景気観測調査

【2-3月期調査結果報告書】

令和7年4月



甲府商工会議所

◆調査要領

1. 調査の目的 : 山梨県内で最も速報性の高い『街角の景況感』を把握する調査として中小企業の明日の経営活動に資する。
2. 調査実施機関 : 甲府商工会議所
3. 調査実施時期 : 令和7年3月17日(月)～3月31日(月)
4. 調査対象 : 当所会員 115 事業所
5. 調査方法 : ファクシミリによるアンケート方式
6. 有効回答数 : 65 件
7. 有効回答率 : 56.5 %
8. 特記事項 : 原則、小数点以下第二位で四捨五入

◆結果概要

【2-3月期の動き】

全体業況は ▲ 10.8 と前期と比較し悪化
売上、採算共に悪化した結果
向こう3ヶ月の業況は ▲ 10.8 と不変の見通し。

2-3月期の全業種総合の業況DIは、▲1.3（前期比9.5ポイント減）と、前期と比較し悪化となった。
 仕入単価DIは▲72.3（前期比21.6ポイント増）と前回と比較し改善。しかし売上の減少と経費増大が影響し採算は悪化した。従業員の不足は全体的には改善傾向だが、建設業とサービス業では不足が進んだ結果となった。

業種別は以下の通り。

●製造業：業況DI **悪化** （ ▲12.5： 前期比 18.8 ポイントの減少 ）
 改善： 仕入単価DI 悪化： 売上DI 採算DI 金融貸出しDI
 不変： 従業員DI

向こう3ヶ月の先行き業況は、 ▲ 18.8 と悪化する見通し。

●建設業：業況DI **悪化** （ ▲14.3： 前期比 29.7 ポイントの減少 ）
 改善： 売上DI 仕入単価DI 従業員DI 悪化： 採算DI
 不変： 金融貸出しDI

向こう3ヶ月の先行き業況は、 ▲ 14.3 と不変の見通し。

●卸売業：業況DI **悪化** （ 0.0： 前期比 11.1 ポイントの減少 ）
 改善： 売上DI 仕入単価DI 悪化： 採算DI 従業員DI
 不変： 金融貸出しDI

向こう3ヶ月の先行き業況は、 ▲ 27.3 と悪化する見通し。

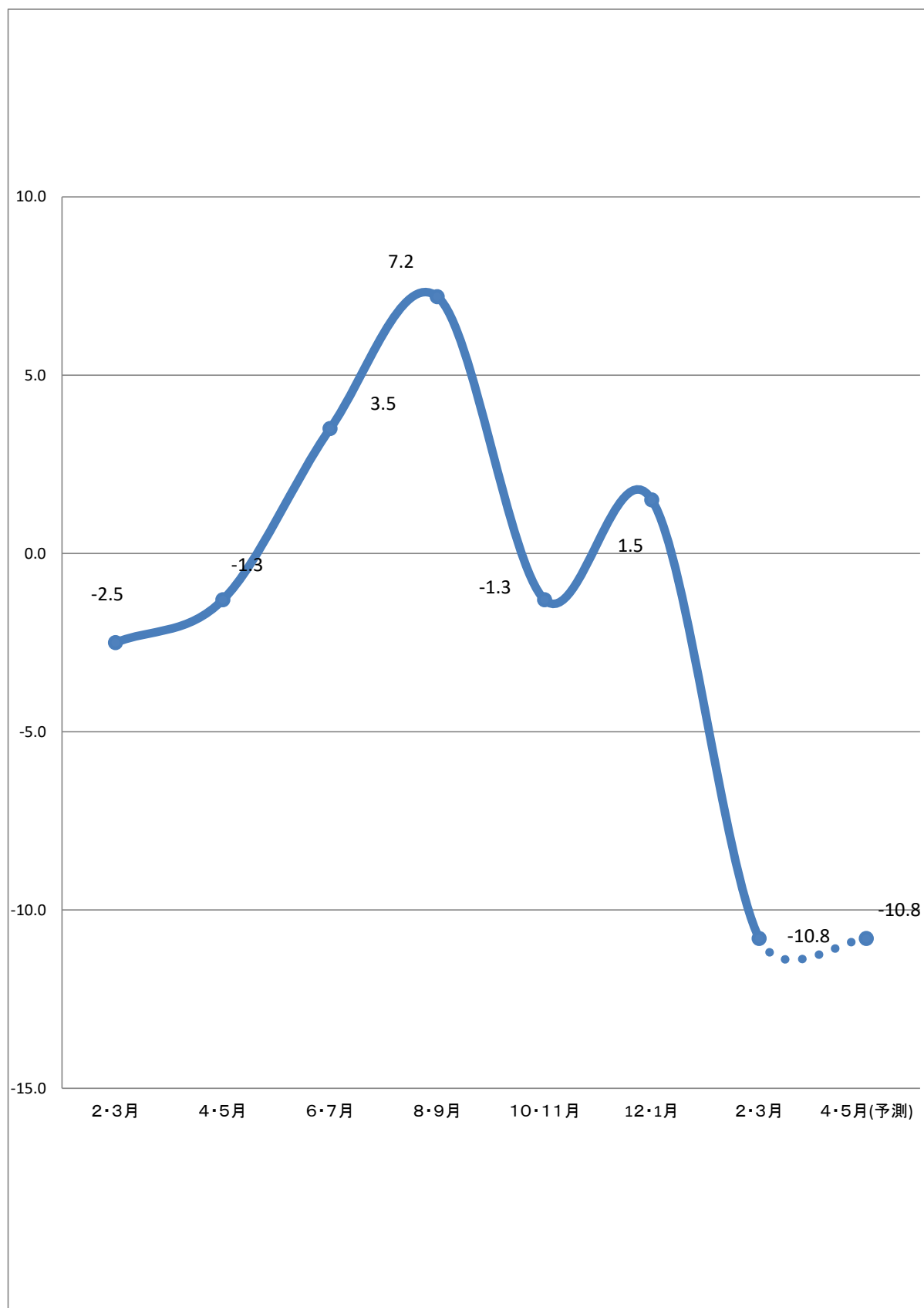
●小売業：業況DI **改善** （ ▲20.0： 前期比 3.5 ポイントの増加 ）
 改善： 売上DI 採算DI 仕入単価DI 悪化： 従業員DI 金融貸出しDI
 不変： なし

向こう3ヶ月の先行き業況は、 6.7 と改善する見通し。

●サービス業：業況DI **悪化** （ 0.0： 前期比 9.1 ポイントの減少 ）
 改善： 売上DI 採算DI 仕入単価DI 従業員DI 悪化： なし
 不変： 金融貸出しDI

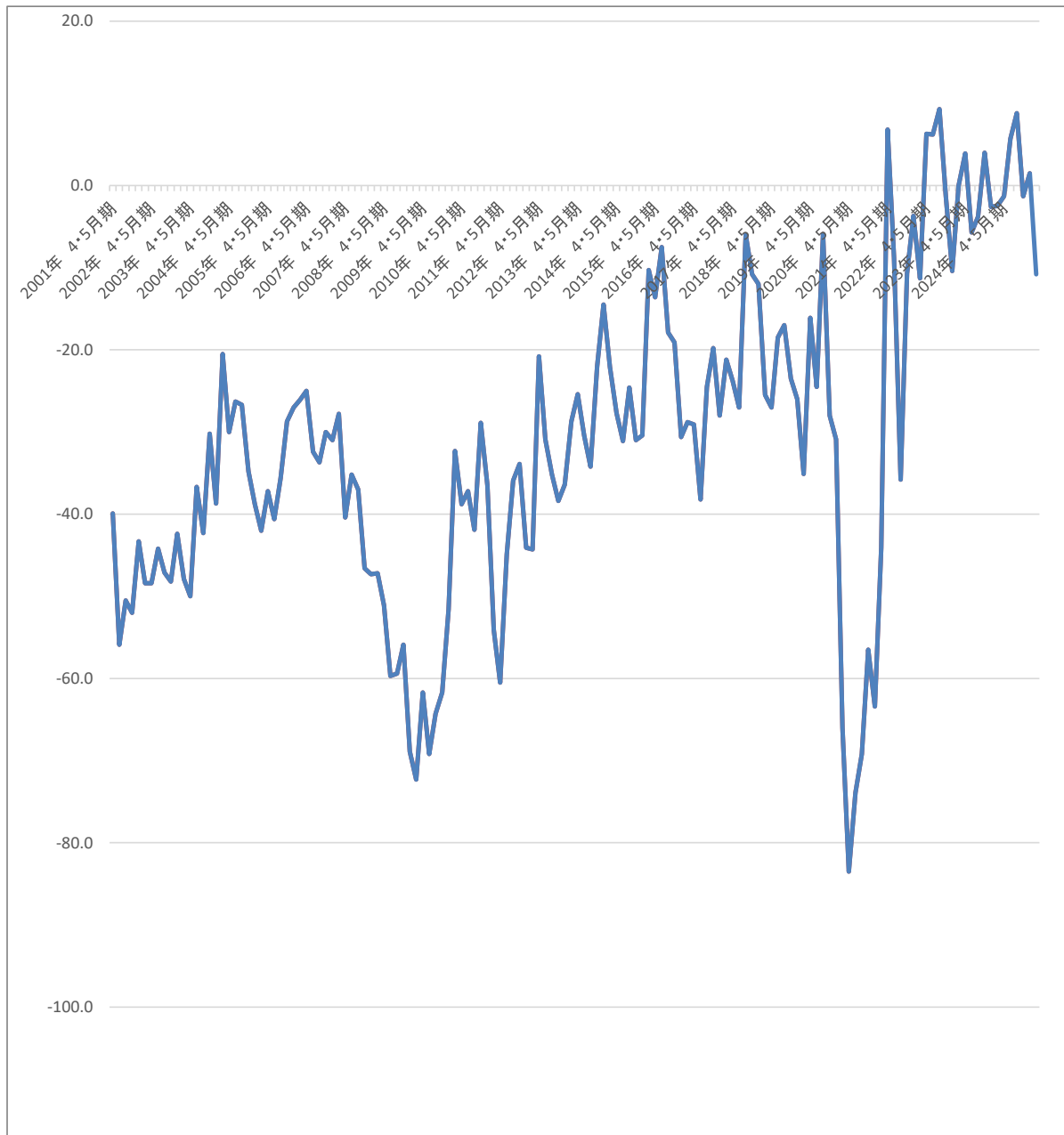
向こう3ヶ月の先行き業況は、 0.0 と不変の見通し。

業況DIの推移



業況DIの推移

(2001年4・5月期 ～ 2025年2・3月期)

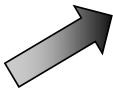
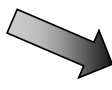


◆全業種・業種別詳細

※ D I 値（景況判断指数）について

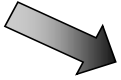
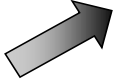
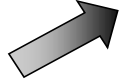
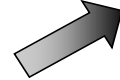
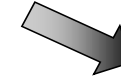
D I 値は、売上・採算・業況などの各項目についての、判断の状況を表す。ゼロを基準として、プラスの値で景気の上向き傾向を表す回答の割合が多いことを示し、マイナスの値で景気の下向き傾向を表す回答の割合が多いことを示す。従って、売上高などの実数値の上昇率を示すものではなく、強気・弱気などの景気感の相対的な広がりを意味する。

◆指標の見方

前回D I に比べて (先行は今回実績値に比べて)		
改善	不変	悪化
		
D I 値	D I 値	D I 値

※仕入単価D I は、仕入単価が下落した場合、「↗」（改善）と表示しております。
従業員D I は、従業員が不足している場合、「↗」（改善）と表示しております。

◆全業種総合

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						
▲ 10.8	▲ 10.8	▲ 3.1	▲ 18.5	▲ 72.3	33.8	▲ 6.2

全業種総合の業況DIは、 **▲ 10.8** （前期比 **12.3** ポイントの減少）となった。

●項目別(前期比)

売上DI:改善 (▲ 6.1 → ▲ 3.1) 従業員DI:悪化 (40.9 → 33.8)

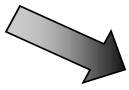
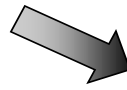
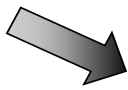
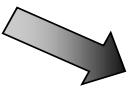
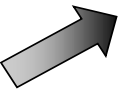
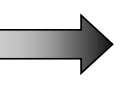
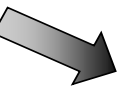
採算DI:改善 (▲ 21.2 → ▲ 18.5) 金融貸出しDI:悪化 (▲ 1.5 → ▲ 6.2)

仕入単価DI:改善 (▲ 93.9 → ▲ 72.3)

向こう3ヶ月の先行き業況は、 **▲ 10.8** と不変の見通し。

◆業種別

○製造業

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						
▲ 12.5	▲ 18.8	▲ 18.8	▲ 25.0	▲ 62.5	12.5	▲ 6.3

製造業の業況DIは、▲ 12.5 (前期比 18.8 ポイントの減少)となった。

●項目別(前期比)

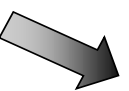
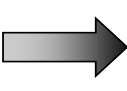
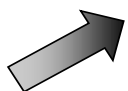
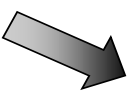
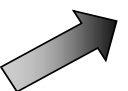
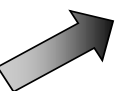
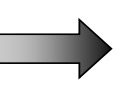
売上DI:悪化 (6.3 → ▲ 18.8) 従業員DI:不変 (12.5 → 12.5)

採算DI:悪化 (▲ 18.8 → ▲ 25.0) 金融貸出しDI:悪化 (0.0 → ▲ 6.3)

仕入単価DI:改善 (▲ 93.8 → ▲ 62.5)

向こう3ヶ月の先行き業況は、▲ 18.8 と悪化する見通し。

○建設業

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						
▲ 14.3	▲ 14.3	▲ 14.3	▲ 21.4	▲ 78.6	71.4	0.0

建設業の業況DIは、▲ 14.3 (前期比 29.7 ポイントの減少)となった。

●項目別(前期比)

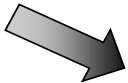
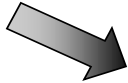
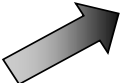
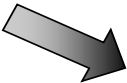
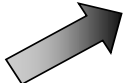
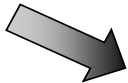
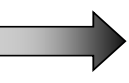
売上DI:改善 (▲ 15.4 → ▲ 14.3) 従業員DI:改善 (61.5 → 71.4)

採算DI:悪化 (▲ 7.7 → ▲ 21.4) 金融貸出しDI:不変 (0.0 → 0.0)

仕入単価DI:改善 (▲ 100.0 → ▲ 78.6)

向こう3ヶ月の先行き業況は、▲ 14.3 と不変の見通し。

○卸売業

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						
0.0	▲ 27.3	36.4	▲ 9.1	▲ 81.8	36.4	0.0

卸売業の業況DIは、0.0（前期比 11.1 ポイントの減少）となった。

●項目別(前期比)

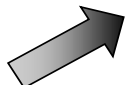
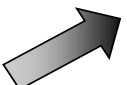
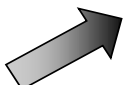
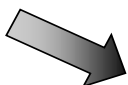
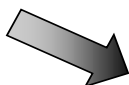
売上DI:改善 (33.3 → 36.4) 従業員DI:悪化 (66.7 → 36.4)

採算DI:悪化 (11.1 → ▲ 9.1) 金融貸出しDI:不変 (0.0 → 0.0)

仕入単価DI:改善 (▲ 88.9 → ▲ 81.8)

向こう3ヶ月の先行き業況は、▲ 27.3 と悪化する見通し。

○小売業

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						
▲ 20.0	6.7	▲ 13.3	▲ 26.7	▲ 60.0	6.7	▲ 20.0

小売業の業況DIは、▲ 20.0（前期比 3.5 ポイントの増加）となった。

●項目別(前期比)

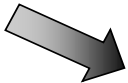
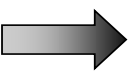
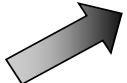
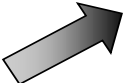
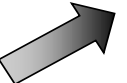
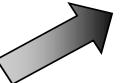
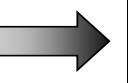
売上DI:改善 (▲ 35.3 → ▲ 13.3) 従業員DI:悪化 (35.3 → 6.7)

採算DI:改善 (▲ 41.2 → ▲ 26.7) 金融貸出しDI:悪化 (▲ 5.9 → ▲ 20.0)

仕入単価DI:改善 (▲ 88.2 → ▲ 60.0)

向こう3ヶ月の先行き業況は、6.7 と改善する見通し。

○サービス業

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						
0.0	0.0	11.1	0.0	▲ 88.9	55.6	0.0

サービス業の業況DIは、 0.0 (前期比 9.1 ポイントの減少)となった。

●項目別(前期比)

売上DI:改善 (0.0 → 11.1) 従業員DI:改善 (45.5 → 55.6)

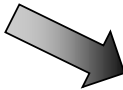
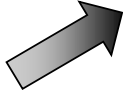
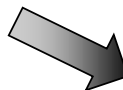
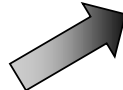
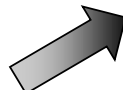
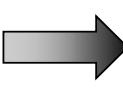
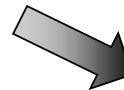
採算DI:改善 (▲ 36.4 → 0.0) 金融貸出しDI:不変 (0.0 → 0.0)

仕入単価DI:改善 (▲ 100.0 → ▲ 88.9)

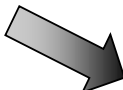
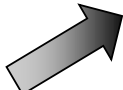
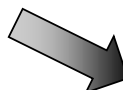
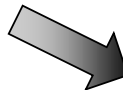
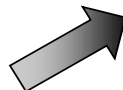
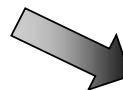
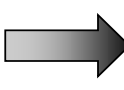
向こう3ヶ月の先行き業況は、 0.0 と不変の見通し。

◆業種別詳細

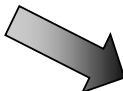
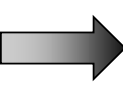
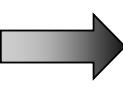
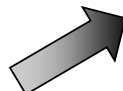
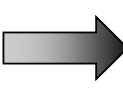
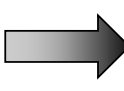
○製造業(食品)

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

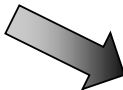
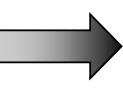
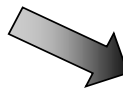
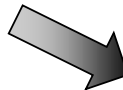
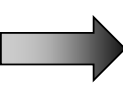
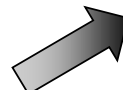
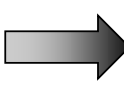
○製造業(工業製品)

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

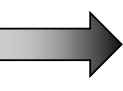
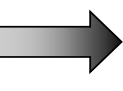
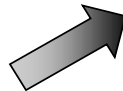
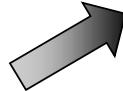
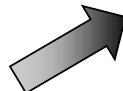
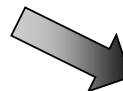
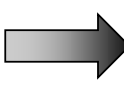
○製造業(宝飾)

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

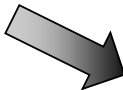
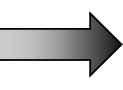
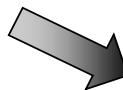
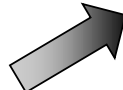
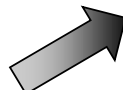
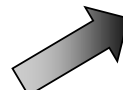
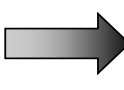
○建設業(建築)

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

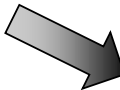
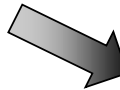
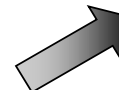
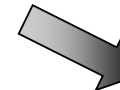
○建設業(土木)

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

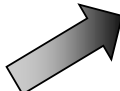
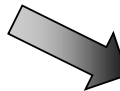
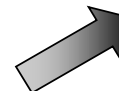
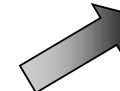
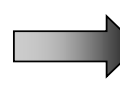
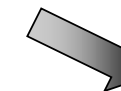
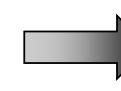
○建設業(鉄鋼)

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

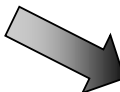
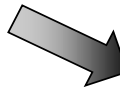
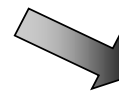
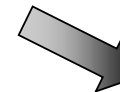
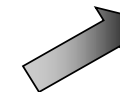
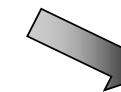
○卸売業(食品)

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

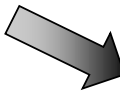
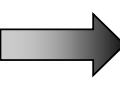
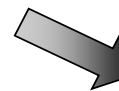
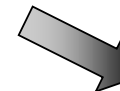
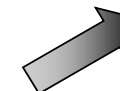
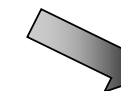
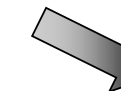
○卸売業(繊維)

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

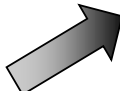
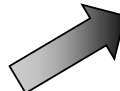
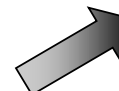
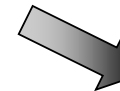
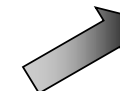
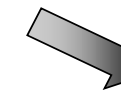
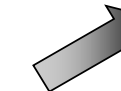
○卸売業(その他)

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

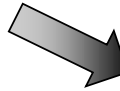
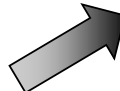
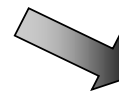
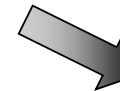
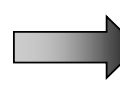
○小売業(大型店)

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

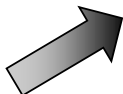
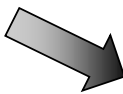
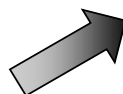
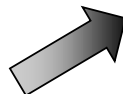
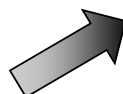
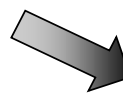
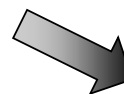
○小売業(食品)

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

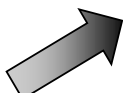
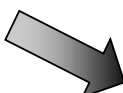
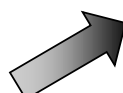
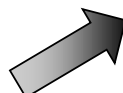
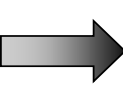
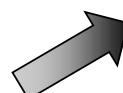
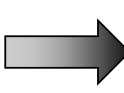
○小売業(事務用品)

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

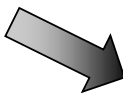
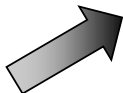
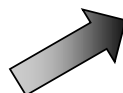
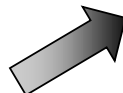
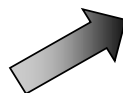
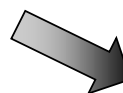
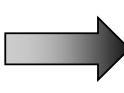
○小売業(趣味・日用品)

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

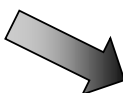
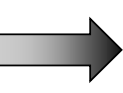
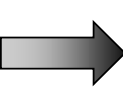
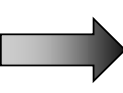
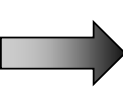
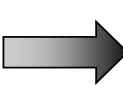
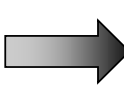
○サービス業(ホテル・旅館)

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

○サービス業(観光)

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

○サービス業(飲食その他)

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

◆中小企業の声(現状や直面している課題 等)

【製造業】

製造業(宝飾)

- ・商材の特性上年末の需要が多く、近年の単価高が追い風となり業況は改善した。しかし好転は一時的なものと予想され、以降の業況は仕入高の上昇もあり横ばいか悪化の可能性が高い。

製造業(食品)

- ・玄米仕入、穀物仕入価格の高騰により採算ベースで悪化が見込まれる。
- ・一方で為替が円高傾向にあり、原材料価格は下降。採算面ではプラス要因となる。
- ・業況は不変ながら前年に突発的な大口注文があった為、前年比売上は減少。
- ・不安材料としては借入資金金利の上昇がある。借入難度は不変も金利負担が上昇。

製造業(工業製品)

- ・売上は前期の値上げ前駆け込み需要により、前期比減少した。
- ・経常利益は為替が円高傾向にある事や、子会社配当金や助成金などがあり前期比で減少した。
- ・今後は為替レートや北米の景気動向にもよるが現状の水準を維持する見通しである。

【建設業】

建設業(土木)

- ・従業員不足をどうにか対応したい。但し誰でも良い訳ではないので困っている。
- ・公共工事は国土強靱化施策の恩恵あり。

民間工事は景気動向、価格転嫁の不健全さにマイナス要因を受けることが多い。売上は好転したが収益面は未知

建築(建築)

- ・コロナで止まっていた案件が一気に始まったが、働き方改革、計画後の資材高騰による見直し、人員不足等の影響もあるのでは推測している。脆弱な体質では乗り越えられない。

建設業(鉄鋼)

- ・工事物件が減少済み

【卸売業】

卸売業(その他)

- ・顧客の差は広がっている

【小売業】

小売業(趣味・日用品)

- ・プラスになる材料は何もない

小売業(大型店)

- ・2月は昨年うるう年のマイナス要素があったが対前年100%以上
- ・節分は天候不順で大きくマイナス
- ・3月は大きなイベントはないが前年並みを確保、年間売上目標達成の見込み。
- ・2月は昨年うるう年の為不調だが3月は好調

【サービス業】

サービス業(観光)

- ・業況は目に見えて悪くなってきた。
- ・仕入価格高で経費がかさみ利益が減少。今後もガソリンが上昇する。

サービス業(ホテル・旅館)

- ・人手不足が続いています。物価上昇には逆らえません。

サービス業(飲食)

- ・売上は堅調ですが、気象などの影響で生鮮品の仕入れ値が高騰し
- ・4月からの酒類の値上げもあり現状在庫を増やさざるを得ない。利益が確保できているかは不明
- ・すべての仕入れが仕入価格10%前後上昇。冬場のガス暖房費等増加。
- ・予約ベースは好調維持だが1月はキャンセル件数も異常に増加(体調不良が多い)